

介護用電動リフト

BMM301

BMA301

取扱説明書

本説明書および注意銘板の内容を熟知しない方は、使用しないでください。また、お子様が勝手に操作されないよう、ご注意ください。

本説明書は最終のお客様までお届け下さい

はじめに

この度は、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本装置は、ベッドや車いすの間など要介護者が移乗の際に介護者の負担を軽減するためのリフトです。

ご使用前に、本説明書を最後までお読みいただき、禁止事項、使用上の注意事項、正しい操作方法などをご理解の上、ご使用ください。

また本説明書をお読みになった後は、いつでも見られる場所に大切に保管してください。



目 次

1. 安全上の注意	1
1-1. 本説明書での表示方法	1
1-2. 取扱い全般	2
1-3. 据え付け、取付け	2
1-4. 運転と操作	3
2. 各部の名称	5
2-1. リフト本体	5
2-2. リモコン	7
2-3. 充電器	9
2-4. 充電ターミナル	10
3. 準備	10
3-1. リモコンの準備	10
3-2. 充電	11
4. 点検と保守	11
4-1. 日常点検	11
4-2. 定期点検	11
5. 使い方	12
5-1. 電源の投入と切断	12
5-2. 上昇	12
5-3. 降下	12
5-4. 緊急時の降下	13
5-5. 走行	13
5-6. 充電ターミナルでの充電	14
5-7. ブザー	14
6. 故障について	15
7. お手入れ	15
8. 交換部品	15
9. 仕様	16
10. 廃棄	17

1. 安全上のご注意

1-1. 本説明書での表示方法




本説明書では、注意事項を「警告」と「注意」の二つに区分しています。

区分	危険の程度
 警告	取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷*1 を負うことがある。
 注意	取り扱いを誤った場合に、軽傷*2 を負うことがあるか、または物的損害の発生することがある。







*1 重傷とは、失明、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの及び治療に入院・長期の通院を要するものを言います。

*2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをいいます。







また、各注意文には、下記の記号がつけてあります。


記号	意味
	禁止されている行為を表します。
	発火、感電、高温などの注意を表します。
	強制を表します。

1-2. 取扱い全般


 警告	
	<ul style="list-style-type: none">・ 他の用途に使用しない <p>本製品は、介護者の負担低減や要介護者の移乗支援以外の用途には使用しないでください。</p>
	<ul style="list-style-type: none">・ ハンガーに移乗介助専用の吊り具以外のものは掛けない <p>荷物や異なる形状の吊り具を吊ると不安定な状態になり、転倒、落下しけがをする恐れがあります。</p>
	<ul style="list-style-type: none">・ 外国では使用しない <p>本製品は日本国内に限って使用するよう製作しています。</p>
	<ul style="list-style-type: none">・ 分解、修理、改造をしない <p>火災、感電、発熱、故障、けがをする恐れがあります。</p>
	<ul style="list-style-type: none">・ 電源コードやケーブルは乱暴に扱わない <p>火災、感電、発熱、故障、けがをする恐れがあります。</p>




1-3. 据え付け、取付け




 警告	
	<ul style="list-style-type: none">・ 指定のレール、架台以外に取付けない <p>転倒、落下しけがをする恐れがあります。</p>
	<ul style="list-style-type: none">・ 据え付けは専門業者や専門知識のある人以外は行わない <p>走行レール、リフト本体、電源装置関連機器の据え付けは専門業者や専門知識のある人以外は行わないでください。</p>
	<ul style="list-style-type: none">・ 本説明書に記載されている環境以外では使用しない <p>火災、感電、発熱、故障、けがをする恐れがあります。</p>
	<ul style="list-style-type: none">・ 走行レールの端にはストッパを取付ける <p>ストッパがない状態で使用すると、リフト本体が脱落する恐れがあります。</p>
	<ul style="list-style-type: none">・ 設置する場所に十分な強度があることを確認する <p>十分な強度が無い場合、転倒、落下によるけがをする恐れがあります。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・電源はアース端子のあるコンセントに接続する アース端子に接続しないと感電する恐れがあります。
---	---

1-4. 運転と操作

	警告
	<ul style="list-style-type: none"> ・BMM301/BMA301 では 120kg を超える荷重をかけない 火災、感電、発熱、故障、けがをする恐れがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・過度の斜め吊りは行わない リフト本体やベルトの破損や、転倒、落下によるけがをする恐れがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・吊り具からおりた後、吊り具を首や手首に掛けたまま操作を行わない 転倒、落下によるけがをする恐れがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・走行中のリフトをストッパに当てて止めない 転倒、落下によるけがや、機器が破損する恐れがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・非常降下ひもで降りるときは、一気に下へ降ろさない 転倒、落下によるけがをする恐れがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・リフト本体に故意に水をかけたり、水中に落としたりしない 火災、感電、発熱、故障、けがをする恐れがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ベルトが濡れた場合、そのまま巻き取らない 内部に水滴がのこり、火災、感電、発熱、故障、けがをする恐れがあります。ベルトは十分に乾燥させてから巻き上げてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・リフト本体やリモコンが水に浸かった場合、使用しない 火災、感電、発熱、故障、けがをする恐れがあります。速やかに販売店または発売元にご連絡ください。

	警告
	<ul style="list-style-type: none"> ・必ず介護者の介助のもとで使用する 乗る方が操作すると、転倒、落下によるけがをする恐れがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・動かす前に、ハンガーに他のものが掛かっていないか確認する 火災、発熱、故障、落下によるけがをする恐れがあります。

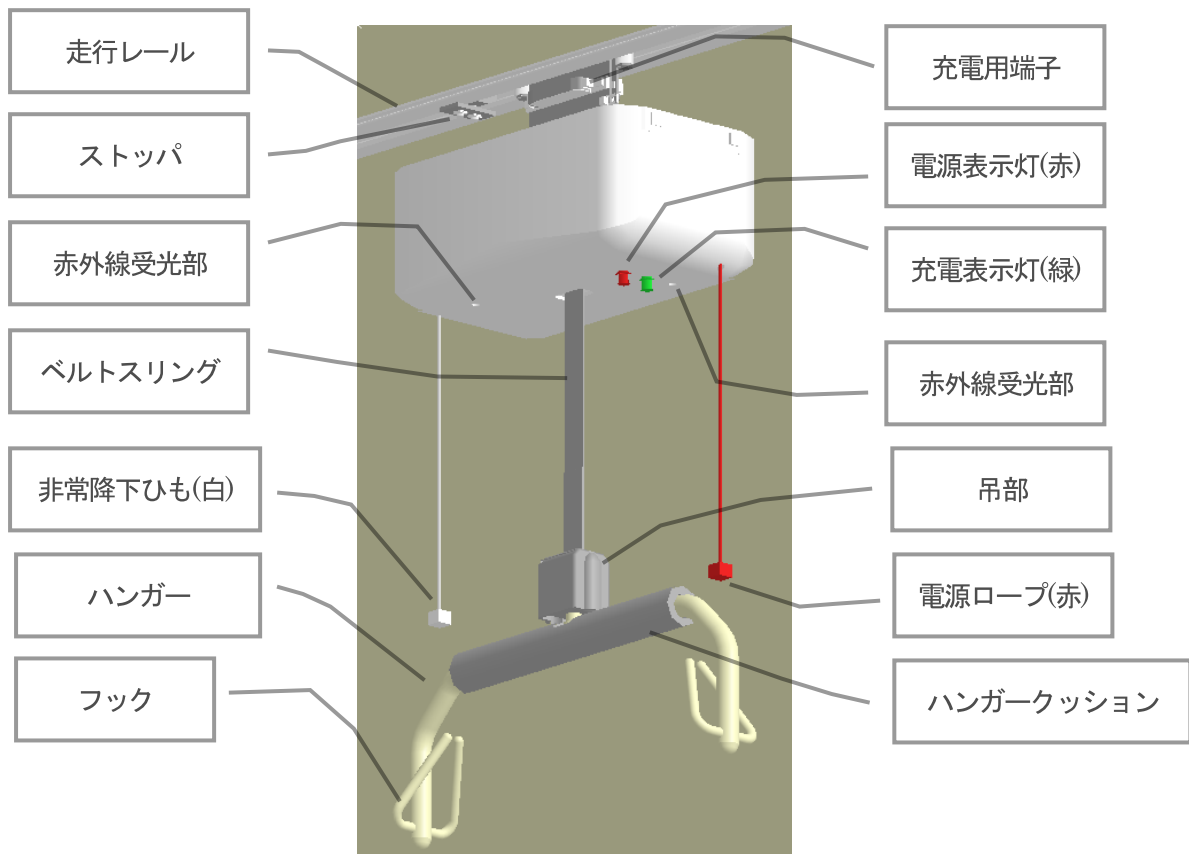
	<p>・吊り具を着脱する際に、ハンガーが振れないよう手で押さえる ハンガーが振れ、人にぶつかりけがをする恐れがあります。</p>
	<p>・吊り具のかけひもをハンガーのフックに確実に掛ける 外れたままリフトを昇降させると要介護者に苦痛を与えたり、リフトから落下するなどしてけがをする恐れがあります。(吊り具については別冊の「パートナー吊り具取扱説明書」をご覧ください。)</p>
	<p>・操作するときは、リフトの動作を常に見ながら行う 見えない位置から操作すると、第三者や障害物への衝突や引掛けなどにより、けがや破損する恐れがあります。</p>

2. 各部の名称

下図に各部の名称を示します。ご確認ください。

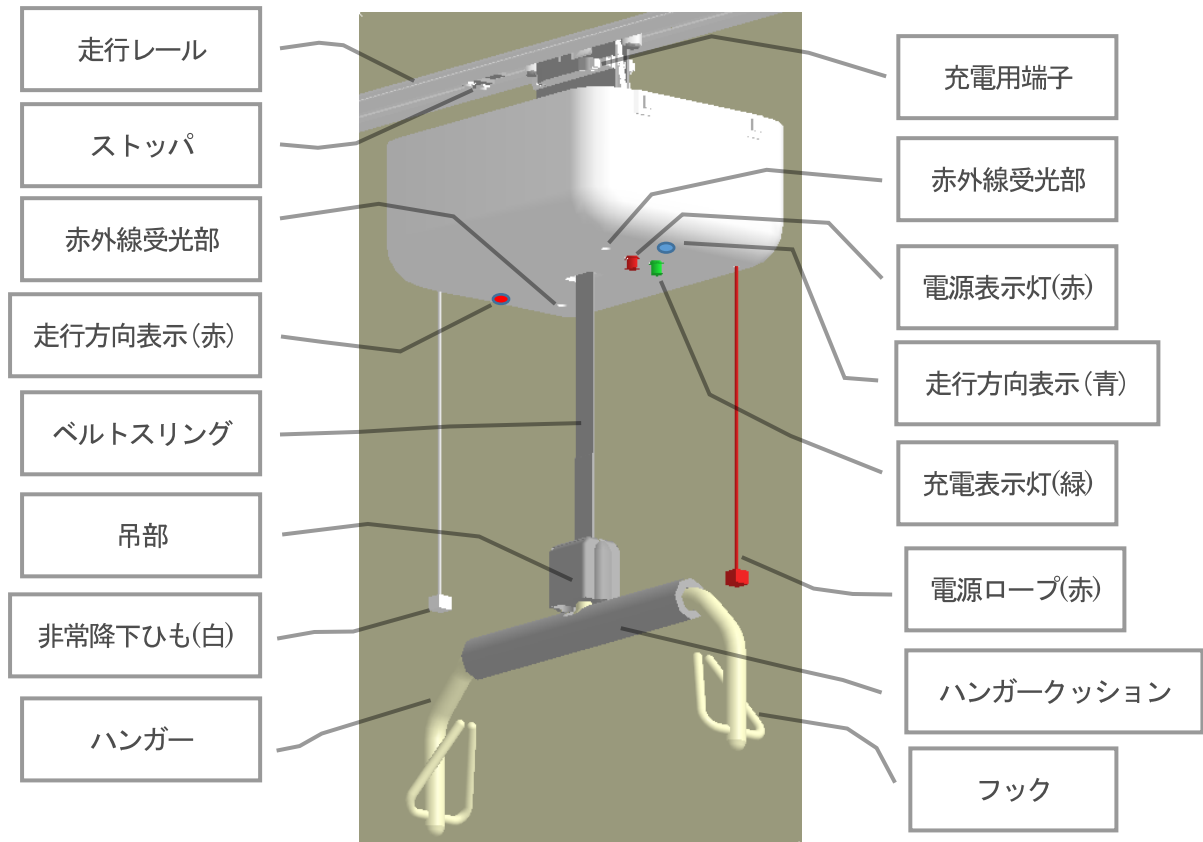
2-1. リフト本体

①BMM301



名称	説明
走行レール	リフトはこのレールにそって移動します。
ストッパ	リフトがレールから脱落しないように移動範囲を制限します。 (充電ターミナル内に含まれている場合があります)
電源ロープ(赤)	電源の入・切を行います。
赤外線受光部	リモコンからの赤外線を受光します。
充電用端子	充電ターミナルで充電する場合に使用します。
電源表示灯(赤)	電源が入られている場合に点灯します。
充電表示灯(緑)	充電時に点灯、ベルト異常時に点滅します。
非常降下ひも(白)	リモコンで降下しない場合にこのひもを引いて降下します。
ベルトスリング	このベルトスリングがリフト本体に巻き取られて上昇します。
ハンガー	吊部、クッション、フックを含めた全体をさします。
吊部	ベルトスリングとハンガーの接続部です。
ハンガークッション	介護者、要介護者にハンガーが触れた場合の衝撃を和らげます。
フック	吊り具のかけひもなどを掛けます。

②BMA301



名称	説明
走行レール	リフトはこのレールにそって移動します。
ストッパ	リフトがレールから脱落しないように移動範囲を制限します。 (充電ターミナル内に含まれている場合があります)
電源ロープ(赤)	電源の入・切を行います。
赤外線受光部	リモコンからの赤外線を受光します。
充電用端子	充電ターミナルで充電する場合に使用します。
電源表示灯(赤)	電源が入られている場合に点灯します。
充電表示灯(緑)	充電時に点灯、ベルト異常時に点滅します。
非常降下ひも(白)	リモコンで降下しない場合にこのひもを引いて降下します。
走行方向表示(赤)	リモコンの赤押しボタンスイッチを押したとき、この方向に走行します。
走行方向表示(青)	リモコンの青押しボタンスイッチを押したとき、この方向に走行します。
ベルトスリング	このベルトスリングがリフト本体に巻き取られて上昇します。
ハンガー	吊部、クッション、フックを含めた全体をさします。
吊部	ベルトスリングとハンガーの接続部です。
ハンガークッション	介護者、要介護者にハンガーが触れた場合の衝撃を和らげます。
フック	吊り具のかけひもなどを掛けます。

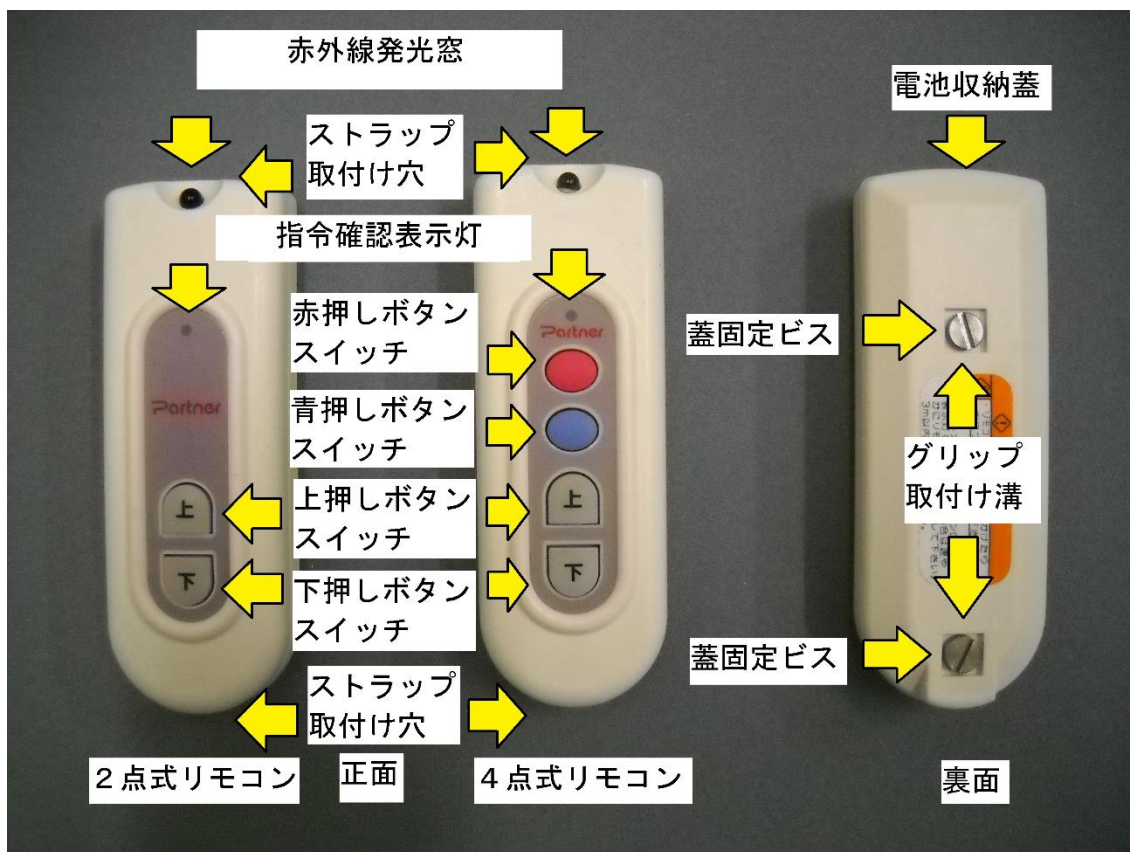
BMM301、BMA301とも表示灯は以下のように表示されます。

LED表示灯		状態	対応
赤	緑		
●	●	電源 OFF	—
●	○	電源 OFF (充電中)	—
○	○	電源 ON (充電中)	バッテリーを十分に充電できない恐れがあります。リフト本体の電源を切ってください。
○	●	通常動作	—
○	◎ (点滅)	ベルト上限検出 ベルト異常	ハンガーが上限まで上がっているか、ベルトがねじれて巻き込まれています。ハンガーを降下させてください
◎ (点滅)	●	バッテリー容量低下	バッテリーを充電してください。

●：消灯、○：点灯、◎：点滅

2-2. リモコン

リモコンの外形を以下に示します。



① 2点式リモコン(BMM301)

名称	説明
赤外線発光窓	操作するときはここをリフト本体の赤外線受光部に向けてください。
指令確認表示灯	「上」「下」押しボタンスイッチを押すと点灯します。点滅する場合は、電池が消耗しているので早めに交換してください。点灯しない場合は電池を交換してください。
上押しボタンスイッチ	押している間だけハンガーが上昇し、離すと停止します。
下押しボタンスイッチ	押している間だけハンガーが降下し、離すと停止します。
電池収納蓋	電池収納部の蓋です。
蓋固定ビス	電池収納蓋を固定するビスです。電池を交換する場合には1円硬貨等で回します。
グリップ取付け溝	グリップを取付ける際にこの溝にはめ込んで下さい。
ストラップ取付け穴	ストラップを取り付ける場合はこの穴に通して下さい。

② 4点式リモコン(BMA301)

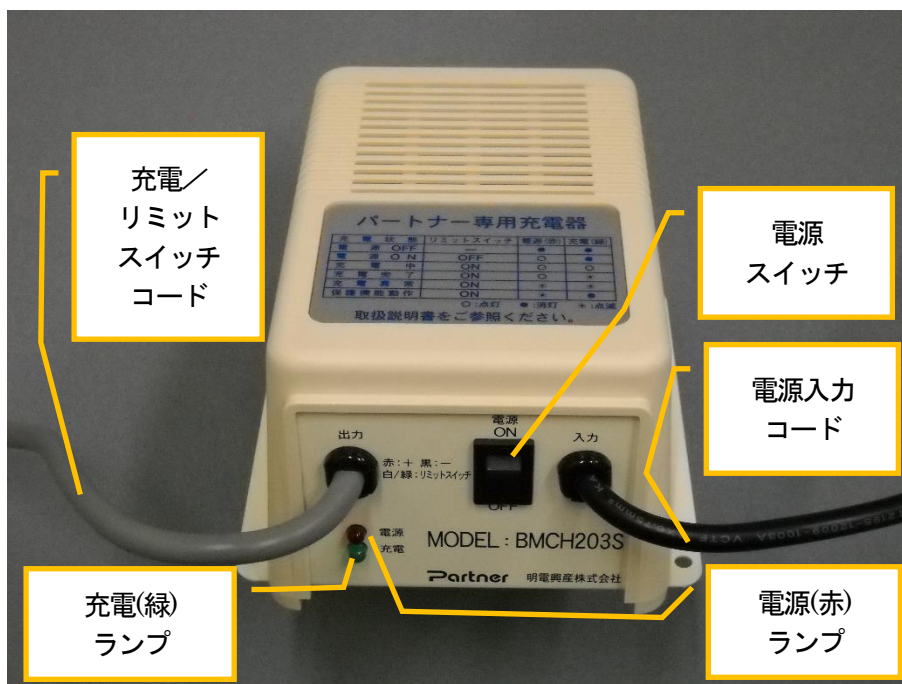
名称	説明
赤外線発光窓	操作するときはここをリフト本体の赤外線受光部に向けてください。
指令確認表示灯	「赤」「青」「上」「下」押しボタンスイッチを押すと点灯します。点滅する場合は、電池が消耗しているので早めに交換してください。点灯しない場合は電池を交換してください。
赤押しボタンスイッチ	押している間だけリフト本体が「赤」方向に走行し、離すと停止します。
青押しボタンスイッチ	押している間だけリフト本体が「青」方向に走行し、離すと停止します。
上押しボタンスイッチ	押している間だけハンガーが上昇し、離すと停止します。
下押しボタンスイッチ	押している間だけハンガーが降下し、離すと停止します。
電池収納蓋	電池収納部の蓋です。
蓋固定ビス	電池収納蓋を固定するビスです。電池を交換する場合には1円硬貨等で回します。
グリップ取付け溝	グリップを取付ける際にこの溝にはめ込んで下さい。
ストラップ取付け穴	ストラップを取り付ける場合はこの穴に通して下さい。

グリップを取付ける際は、付属の長い固定ビスを使い電池収納蓋と一緒に固定してください。グリップは上側にも下側にも取り付けることができます。



2-3. 充電器

充電器の外形を示します。現地の設置状況により天井などにおかれている場合があります。



名称	説明
電源入力コード	AC100V に接続します。
電源スイッチ	充電器の電源の入・切を行います。
充電/リミットスイッチコード	充電ターミナルに接続されています。
電源(赤)ランプ	2つのランプで充電器と充電中のバッテリーの状態を示します。
充電(緑)ランプ	

充電器の表示灯は以下のように表示されます。

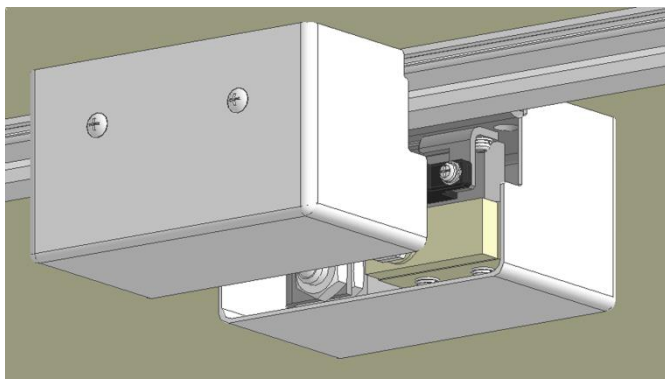
充電ターミナルへのリフトの接続	ランプ		状態	対応
	電源(赤)	充電(緑)		
—	●	●	電源 OFF	—
無し	○	●	電源 ON	—
有り	○	○	充電中	—
有り	○	◎ (点滅)	充電完了	—
有り	◎ (点滅)	◎ (点滅)	充電異常	バッテリーの劣化、充電器の故障の恐れがあります。販売店または発売元に連絡下さい。
有り	◎ (点滅)	●	保護機能動作	充電器の故障の恐れがあります。販売店または発売元に連絡下さい。

●：消灯、○：点灯、◎：点滅

設計上の標準使用期間は8年です。これを経過して使用した場合、発熱や破損によるけが等に至る場合があります。

2-4. 充電ターミナル

充電ターミナルは、レールの端または中間点にあります。リフト本体に内蔵されているバッテリーを充電するには、リフト本体を充電ターミナルの中に入れてください。

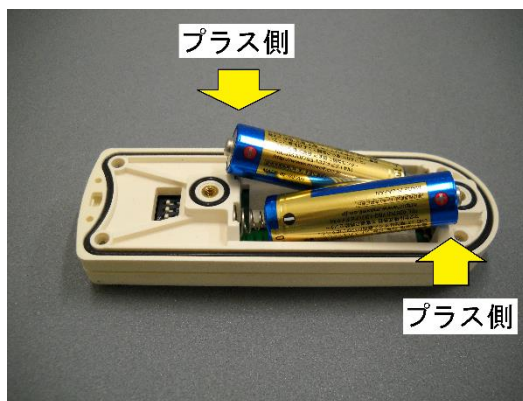


3. 準備

3-1. リモコンの準備

使用する前に、リモコンに電池を入れてください。

No.	項目	説明
1	蓋を開ける	1円硬貨等を使って蓋固定ビスを緩め電池収納蓋を取り外します。
2	電池を入れる	電池を入れる箇所の表示に合わせて電池を入れます。電池は単3型乾電池を2本使用します。
3	蓋を閉じる	電池収納蓋を取付け、1円硬貨等をつかって蓋固定ビスを締めます。



ご使用時は赤外線発光窓をリフト本体の赤外線受光部に向けてください。操作可能な距離は約3mです。赤外線受光部との間に光を遮るものが無い位置でご使用ください。



警告



・操作ボタンを2つ以上同時に押さない

予期せぬ動作をし、転倒、落下によるけがをする恐れがあります。



注意

	・湿度の高いところ、水のかかるところでは蓋を開けない 内部が腐食し故障の原因となります。
	・内部の部品に触れない 故障の原因となります。
	・長時間使用しない場合電池を入れたままにしない 電池が液漏れし故障の原因となります。
	・リモコンを水の中に落としたり、故意に水をかけたりしない 内部が腐食し故障の原因となります。

3-2. 充電

設置してからご使用になるまで充電ターミナル以外の場所に置かれていた場合に、リフト本体に内蔵されているバッテリーが自己放電によって容量低下している場合があります。

ご使用になる前に、「5-6. 充電ターミナルでの充電」を参照しバッテリーを充電してください。

4. 点検と保守

安全にご使用いただくために、日常点検と定期点検を実施してください。

4-1. 日常点検

使用する前には、人を乗せずに以下の事項を確認下さい。

No.	点検項目
1	ハンガーは支障なく昇降しますか。異音はありませんか。
2	ハンガーを上昇させたとき、上限で停止しますか。
3	ハンガーを降下させ、ベルトスリングに弛みが出たときに停止しますか。
4	リフトはレール上を支障なく走行しますか。異音はありませんか。
5	ベルトスリングに亀裂、擦り傷、ほつれ、色落ちはありませんか。
6	ハンガーのフックにキズ、亀裂はありませんか。
7	非常降下ひもに弛みはありませんか。
8	レールにキズや亀裂はありませんか。
9	レールにストッパは正しく取付けられていますか。

4-2. 定期点検



安全にご使用いただくために、1年に一度販売店または発売元による定期点検を受けるようお願いいたします。

詳しくは、販売店または発売元にお問い合わせください。

5. 使い方

5-1. 電源の投入と切断

電源ロープを引いて電源を入れてください。電源が入ると電源表示灯(赤)が点灯します。電源が入った状態でロープを引くと電源が切られ電源表示灯(赤)が消灯します。

	注意
	<ul style="list-style-type: none">・ 長期間使用しない場合は電源を切る 誤操作による事故を防ぐため電源を切ってください。

5-2. 上昇



上昇させるには以下のように操作します。

No.	操作
1	リモコンの赤外線発光窓をリフト本体の赤外線受光部に向け、上押しボタンスイッチを押し続けて下さい。押ししている間、上昇します。
2	必要な位置まで上昇したら上押しボタンスイッチから指を離して停止させて下さい。

以下に示す状態となった場合、上昇を自動で停止し、上押しボタンスイッチを押しても上昇しなくなります。

No.	状態
1	ハンガー上部のベルトが2重に縫われている部分までリフト本体に巻き取られた場合
2	ベルトがねじれてリフト本体に巻き取られた場合
3	過度な斜め吊りをおこなった場合

この場合は上押しボタンスイッチから指を離し、下押しボタンスイッチを押して降下させてください。



	注意
	<ul style="list-style-type: none">・ ベルトが2重に縫われている部分が薄くなったらベルトを交換する ベルトが上昇し続けリフト本体を破損する恐れがあります。

5-3. 降下

降下させるには以下のように操作します。

No.	操作
1	リモコンの赤外線発光窓をリフト本体の赤外線受光部に向け、下押しボタンスイッチを押し続けて下さい。押ししている間、降下します。
2	必要な位置まで降下したら下押しボタンスイッチから指を離して停止させて下さい。



ベルトスリングが弛んだ状態となるとリフトが弛みを検出して降下が停止します。上押しボタンスイッチを押して上昇させるか、さらにベルトスリングを引き出す場合は手でベルトスリングを引っ張り、弛みを無くして下押しボタンスイッチを押して降下させてください。

 注意	
	<ul style="list-style-type: none"> ・降下時、ベルトスリングの赤マークがでたらそれ以上降下させない <p>ベルトスリングの異常な摩耗や逆巻を引き起こし、破損や転倒、落下によるけがをする恐れがあります。</p>

5-4. 緊急時の降下

リモコンの下押しボタンスイッチを押しても降下しない、あるいはバッテリーの容量低下等でリフトが降下しないような場合、非常降下ひもを引いて降下することができます。

吊られる方の状況や周りの状況を確認しながらゆっくりと何回かにわけて降下させてください。

 警告	
	<ul style="list-style-type: none"> ・非常降下ひもは一気に引かない <p>急激に降下し転倒、落下によるけがをする恐れがあります。</p>

ハンガーにおおよそ40kg以上の質量がかかっていないと降下しない場合があります。この場合はハンガーに力を加えて降下させてください。

5-5. 走行



①BMM301

手動走行式となりますので、介護者がハンガーまたは要介護者の肩に手を添え、進行方向に押してください。この時、過度な斜め吊り（進行方向は5度以内を目安）とならないよう軽く押してください。

②BMA301

電動走行式となりますので、走行させるには以下のように操作します。

No.	操作
1	リモコンの赤外線発光窓をリフト本体の赤外線受光部に向け、「赤」または「青」押しボタンスイッチを押し続けて下さい。押ししている間、走行します。
2	必要な位置まで走行したら押しボタンスイッチから指を離して停止させて下さい。

 警告	
	<ul style="list-style-type: none"> ・走行方向に障害物が無いかを確認する <p>走行中にぶつかり転倒、落下によるけがをする恐れがあります。</p>

5-6. 充電ターミナルでの充電

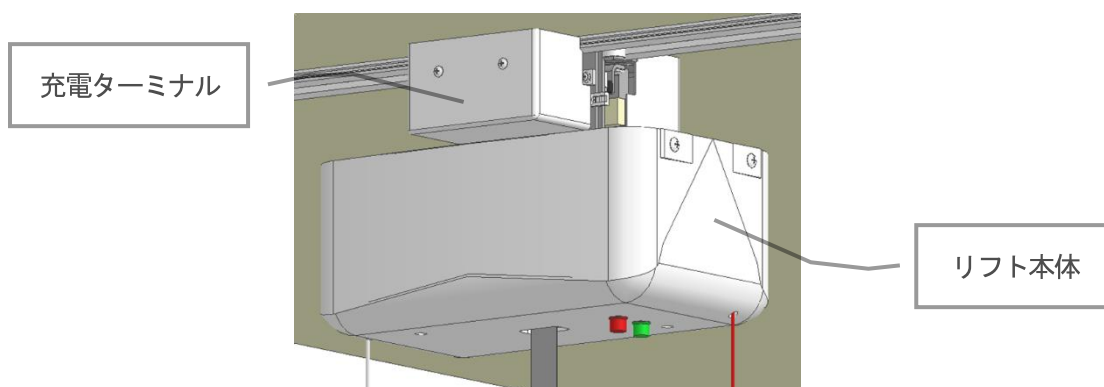
リフト本体に内蔵されているバッテリーの充電は以下のように行ってください。

①BMM301

リフト本体の電源を切り、手動で移動させ充電ターミナルに押し込んで下さい。リフト本体の充電表示灯(緑)が点灯していることを確認してください。4時間程度で満充電となります。

②BMA301

リモコンの「赤」または「青」押しボタンスイッチを押して充電ターミナルの中まで移動させてください。その後リフト本体の電源を切り、リフト本体の充電表示灯(緑)が点灯していることを確認して下さい。4時間程度で満充電となります。



5-7. ブザー

リフト本体のLED表示灯(赤)が点滅した状態で使い続けた場合や、そのまま充電しなかった場合に上昇させることができなくなりブザーがなります。

要介護者が乗っている場合は、安全な場所に降ろしてから、「5-6. 充電ターミナルでの充電」に従い充電してください。

ブザーが鳴った後も充電を行わなかった場合、充電してもバッテリーがもとに戻らないことがあります。この場合はバッテリーを交換してください。

バッテリーの交換は、販売店または発売元にご連絡ください。

6. 故障について



故障かなと思った時は以下の点について確認してください。

症状	確認	対処
リフト本体の電源表示灯が点灯しない	電源が入れていますか。	電源ロープを引いて電源を入れてください。
リモコンの操作ボタンスイッチを押しても指令表示灯が点灯しない。	リモコンの電池は正しく入れられていますか。	電池を正しい向きに入れてください。
	電池は消耗していませんか。	電池を交換してください。
上押しボタンスイッチを押しても上昇しない	ベルトスリングが上限に達していませんか。	下押しボタンスイッチを押して降下させてください。
	ベルトスリングがねじれて巻き取られていませんか。	下押しボタンスイッチを押して降下させて、ねじれをもどしてください。
	過度に斜め吊りをしていませんか。	斜め吊りを戻してください。
下押しボタンスイッチを押しても降下しない	ベルトスリングが弛んでいませんか。	ベルトスリングの弛みをとってください。
電源表示灯もリモコンの指令表示灯も正常なのに動作しない	リモコンの赤外線発光窓はリフト本体の赤外線受光部に向いていますか。	リモコンの赤外線発光窓をリフト本体の赤外線受光部に向けてください。
	リモコンの赤外線発光窓とリフト本体の赤外線受光部との間に光を遮るものはありますか。	光を遮るものを取り除いてください。
	リフト本体とリモコンの組み合わせは合っていますか。	設置時に合わせた組み合わせとなるようにしてください。

7. お手入れ

汚れを取る場合は、布に水もしくはうすめた中性洗剤の溶液を浸したのち固く絞ってふき取り、乾いた布でふき取ってください。

強い酸、アルカリ系、塩素系の溶液は絶対に使用しないでください。

 警告	
	<p>・酸、アルカリ、塩素を含んだ溶液は使用しない</p> <p>リフト本体の破損、ベルトスリングの破断などを引き起こし、転倒、落下によるけがをする恐れがあります。</p>

8. 交換部品

定期的に交換を推奨する部品と期間を表に示します。ご使用の状況によってこれより短くなる場合があります。

品名	推奨交換期間
ベルトスリング	4年
バッテリー	2年
充電器	8年

9. 仕様

・BMM301

形式	BMM301
吊上げ質量	120kg
吊上げ距離	約2m
昇降方式	電動(44W)
昇降速度(平均)	上昇:2.1m/min、降下:2.7m/min
走行方式	手動
操作方法	リモコン(赤外線)
リフト動力電源	バッテリー
充電器入力	AC100V 50/60Hz
保護装置	<ul style="list-style-type: none"> ・非常降下装置 ・空転防止ブレーキ ・電気ヒューズ ・ベルト逆巻、弛み検出 ・ベルト斜め吊、ねじれ折り込み検出
リフト本体質量	約14kg

・BMA301

形式	BMA301
吊上げ質量	120kg
吊上げ距離	約2m
昇降方式	電動(44W)
昇降速度(平均)	上昇:2.1m/min、降下:2.7m/min
走行方式	電動(1W)
走行速度	4~6m/min
操作方法	リモコン(赤外線)
リフト動力電源	バッテリー
充電器入力	AC100V 50/60Hz
保護装置	<ul style="list-style-type: none"> ・非常降下装置 ・空転防止ブレーキ ・ベルト斜め吊、ねじれ折り込み検出 ・ベルト逆巻、弛み検出 ・電気ヒューズ
リフト本体質量	約16kg

使用環境(BMM型、BMA型共通)

	使用時	保管時
温度範囲	0～40℃	-10～40℃
相対湿度範囲	85%RH以下	85%RH以下

10. 廃棄

本製品を廃棄する場合は、ご使用の地域の規則に従ってください。

バッテリーはリサイクルが可能です。

交換したバッテリーは家庭用ごみとは一緒に捨てないでください。

バッテリーを廃棄する場合は最寄りのリサイクル施設に引き渡すか、販売店または発売元にご相談下さい。

<<本ページは余白です。>>

保 証 書

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買上げの日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合は、本書記載内容に基づき、お買上げの代理店が無料修理いたします。
出張修理をご依頼のうえ、修理に際して本書をご提示ください。

(BMM・BMA) 301	製造番号
★お客様お名前 様	
★ご住所 〒	
★電話番号 () -	

保証期間 ※お買上げ日 年 月 日から 本体…………… 1年間	※取扱代理店名、住所、電話番号
---	-----------------

★印、※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

- 保証期間内でも下記場合には有料修理となります。
 - 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷
 - お買上げ後の取付場所の移動、落下、引越し輸送等による故障または損傷
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならび公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷
 - 介護以外の目的で使用された場合の故障または損傷
 - 消耗部品（たとえばベルト等）の取り替えの場合
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお買上げ年月日、お客様名、代理店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - 施設等多数の方が使用される場合（施設用を除く）
- 離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買上げの代理店にご相談ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保存してください。

●修理メモ

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの代理店にお問合せください。

株式会社 **ミクニライフ&オート**

[本社] 〒349-1145 埼玉県加須市間口456-1 TEL. 0480(31)8541



株式会社 **ミクニライフ&オート**

【本社】 〒349-1145 埼玉県加須市間口 456-1

TEL. 0480 (31) 8541 FAX. 0480 (72) 7223